

## 壬生野地域総合防災訓練（伊賀市総合防災訓練）報告書

### 1. 壬生野地域総合防災訓練被害想定

日 時： 2022年11月6日（日）6:50～

場 所： 壬生野小学校（主会場）体育館及び運動場

訓練想定： 11月6日午前6時50分、南海トラフ地震が発生し伊賀市の大部分と壬生野地域で震度5強が観測される。同時刻に伊賀市災害対策本部が設置される。詳細は不明であるが、市内の一部で停電及び断水が発生している地区がある模様。

#### 第1部：避難誘導訓練（各自治会で安否確認シート等を使用）

##### （1）避難誘導訓練

##### ①壬生野地域まちづくり協議会（事務局）より

防災情報アプリにより訓練想定を配信（7:00）

##### ②各区長より防災情報アプリ等により防災訓練の開始及び

自主防避難誘導者（組長）に避難誘導を指示（7:10）

##### ③消防団による広報伝達活動（消防自動車・積載車）（7:10～）

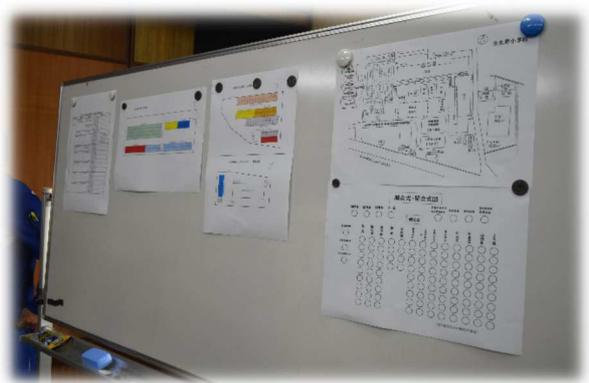


##### ④区民は、各自治会が組毎等に定める集合場所に集合（7:20）

◎組長等…組内世帯全員の安否確認を行う（各自治会が定める確認方法）



⑤各自治会が定める一時立ち寄り所（集会所等）に集合し安否確認シートとの  
突合により区民全員の居場所を特定する。（7:30）



⑥壬生野地域まちづくり協議会（事務局）より各区長に防災情報アプリにより  
避難状況の報告を依頼（7:40）



第2部：①避難所運営訓練（自主防災組織・消防団・行政・施設管理者）

（1）拠点避難所の開設

①壬生野地域災害対策本部会議（8：15 招集）



②地域・行政・学校の三者により避難者受入準備を行う（8:30 開始）



③各自治会において避難者を自動車等により輸送する（8:40～9:15）

④避難所での受付（8:45～9:20）

- 一次受付 避難所への来場者の振分け（感染対策…体温測定・健康チェック）



●二次受付

○自治会名 ○氏名 ○年齢 ○性別 ○備考（既往歴など）

\*避難所の設営、物資（必需品）の供給などで必要な情報



(2) 開会式（訓練あいさつ・訓練状況の中間報告と避難所運営の開始）（9:30）

①あいさつ

○伊賀市長

○壬生野まち協会会長



②1部（避難訓練）報告と第2部訓練の開始

○地域安全部会副会長



## 第2部：②班別訓練を一齐に実施

### (3) 救出活動【①消火班、②救出班】

- ① 救助要請があった地域（訓練想定）へ消防団出動（9：45）
- ② 倒壊家屋での消火活動(消火訓練) 小型ポンプ・水消火器(自主防・消防団)  
消火器・消防ホースの取り扱い（10：00）



- ③ 倒壊家屋での人命救助（救出・搬送訓練）（自主防・消防団）  
家屋の解体、担架・救急車等による負傷者搬送（10：00）



(4) 避難所の設営（避難所空間）【③拠点避難所運営班、④救護班、⑤給水・給食班】

①避難所エリアの設定（9:45）

通路・トイレ（公共エリア）、居住空間（家族エリア）  
救護スペース、救援物資配給場所



②段ボールベット、簡易トイレの設置（9:45）



### ③負傷者の救護（救護訓練）（10：00）

救護スペースでの救護活動



### （5）救援物資の搬入・配給訓練（簡易食材の搬入）

#### ①救援物資（非常食）が拠点避難所に到着（9：45）



#### ②救援物資（非常食）を保管場所に搬入（10:00）



③物資配給場所にて自治会数ごとに仕分け（10:15）



④防災無線にて非常食引き取りを依頼（10:20）

⑤非常食の自治会配布（引き取り）（10:30～11:00）

（6）起震車・煙道による災害体験（9:45～）

- ① 地震発生時にとる（とれる）行動は??・・・起震車体験
- ② 火災発生時の歩行は??・・・煙道体験



(7) 災害時緊急車両の展示（警察車両・自衛隊車両・消防車両）



(8) 閉会式（訓練報告・講評）（11:15）

①講 評…三重県伊賀地域防災総合事務所長



②訓練報告…地域安全部会副部会長



③あいさつ…伊賀市長



(8) 訓練終了（11:30）

跡片付け（体育館・グラウンド・資機材の撤収） 参加者輸送開始

壬生野地域まちづくり協議会（事務局）より防災情報アプリにより訓練終了を配信

【伊賀市防災・情報アプリ】

壬生野地域総合防災訓練情報⑩【訓練終了】 12:30